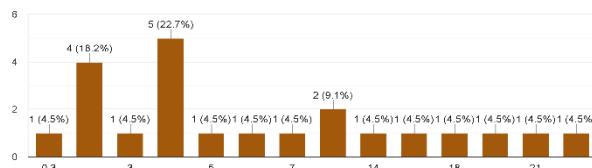


自主勉強会「事例研究について学ぶ」 第1回ソーシャルワーク実践の基礎

2022年6月30日（木）34名参加

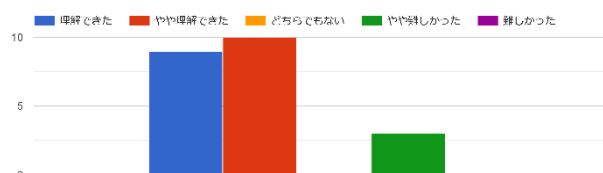
アンケート結果（22名。回収率64.7%）

1. 経験年数



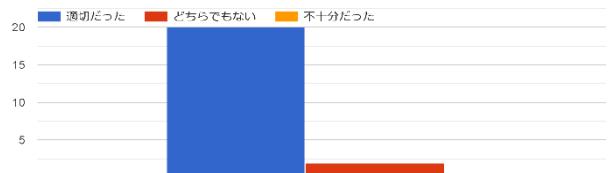
平均は8.6年。3年未満が23%、4~11年未満が41%、11年以上が36%だった。

2. 理解について



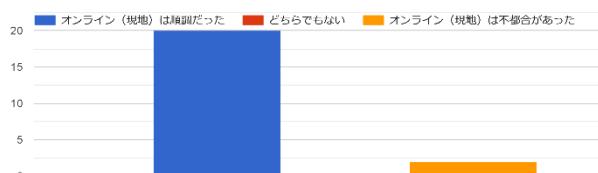
理解できたが41%、やや理解できたが45%、どちらでもないが0%、やや難しかったが14%だった。

3. 開催日時について



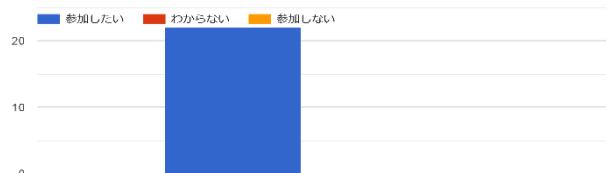
適切だったが91%、どちらでもないが9%、不十分だったが0%だった。

4. 運営について



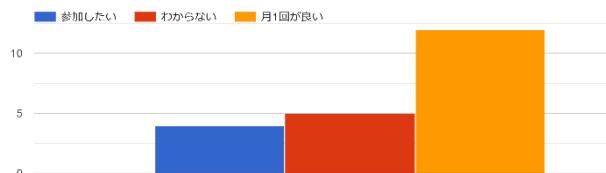
順調だったが91%、どちらでもないが0%、不都合があったが9%だった。

5. 2回目の参加について



参加したいが100%、わからないが0%、参加しないが0%だった。

6. 月2回開催について



もし月2回開催する場合、参加したいが18%、わからないが23%、月1回がいいが59%だった。

7. 事例研究について



サポートがあれば書いてみたいが64%、わからないが36%、書きたくないが0%だった。

8. 感想（17名）

- ・ソーシャルワークの基礎に立ちかえることができました。
- ・家族から信頼される SW の部分で社会面接の時からご家族に信頼される、心を開いてもらえるような SW になれるよう意識していこうと思いました。
- ・改めてソーシャルワークの全体像を見ることができたように思いました。
- ・これまで何度も受講した内容ですが、あらためて整理でき、自身の中に落とし込み実践できるように思います。
- ・大変勉強になりました。ありがとうございます。
- ・普段使用しているインタークが過去のものであることをはじめて知ったので、今後の講義を通して SW について学んでいきたいと感じた。
- ・SWとは理解したうえで社会福祉士として働いていきたいと改めて思いました。
- ・現場で働く SWこそソーシャルワーク概論を学びは身になると感じる。後輩達に伝えていきたい。
- ・例えもあってわかりやすく、ためになる講義でした。
- ・実践の中で意識しているつもりではありますが、まだまだ自分の言葉で伝えることは出来ていないと感じました。繰り返し学ぶことが必要だと改めて思いました。ありがとうございます。
- ・経験が浅い部分もあってまだまだ知識や技術が無いこと思い知らされましたが、支援する上で表情や声など信頼関係が重要になると学ぶことができたので、明日から早速実践していきたいと思いました。
- ・何の生活課題を持っていて、対処能力のどの部分が低下しており、それに対して SW がどのようにアプローチしていくのかという視点を大切にしたいです。多忙さに負けず、専門職としての知識を得て、実践したいと思います。
- ・専門用語をかみ砕いて具体的にしてくれた点が良かった。大学の授業ではわからなくてもテキストに沿って覚える事を中心としているが、今回の研修ではうまくイメージが出来た様に感じた。きちんとインプットするには、自分の言葉で誰かに理解できるように説明する事だと思った、実践でも活かしていきたい。
- 自分の態度について、私は「弱気」の部分がすごく当てはまっていると思った。患者さんや家族から、困りごとを聞けてもあと一歩解決のイメージを持っていく事が出来なかったり、気になる事をうまく聞けず落ち込む所が多かった。実践でうまくいかないことが出てくると自信がなくなってしまい、がんじがらめになっていた。今回、実践や自分自身を俯瞰して考える良い機会になったので、また参加したい。
- ・富樫先生の鋭いご指摘に、実践の理論化について少し再考することができました。クライエントに会い、専門性を発揮するとき、私の発言や行動（支援）が理論に裏打ちされたソーシャルワークであることを自信をもって言えるようになりたいです。
- ・オンラインでの参加でしたが音声や画面が途切れたりすることなく参加できました。事例研究について学ぶ前にソーシャルワーカーの基礎について振り返り学習できてよかったです。
- ・自分自身に落とし込んだ上で実践に繋げていくことの重要性について考えさせられました。今回参加させて頂き、専門職としての立場をしっかりとわきまえていきたいと思える時間となりました。

9. ご意見など（2件）

- ・途中で音声が途切れたり、画面が固まったりしました。私だけなのか、全員がそうだったかわかりません。
- ・協会員以外も学べる機会を作ってほしい。

以上